

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

当財団では、「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会により公表された会計基準）を採用している。

- (1) 有価証券の評価基準および評価方法
満期保有目的の債券 償却原価法（定額法）を採用している。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
個別法による原価法を採用している。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
 - ①建物及び建物付属設備
定額法によっている。
 - ②上記以外の資産
平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以後に取得したものについては、定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準

賞与引当金
役員に対する賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期負担額を計上している。

退職給付引当金
退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

ポイント引当金
MANAVIVA!会員の将来のポイント使用による費用負担に備えるため、当期末における未使用残高を計上している。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

2. 会計方針の変更

なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	692,933	0	0	692,933
投資有価証券	522,008,273	81,072	59,800	522,029,545
小 計	522,701,206	81,072	59,800	522,722,478
特定資産				
退職給付引当資産	55,089,780	3,405,066	98,633	58,396,213
誘致助成金積立資産	5,000,000	0	0	5,000,000
開催準備資金貸付資産	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	70,089,780	3,405,066	98,633	73,396,213
合 計	592,790,986	3,486,138	158,433	596,118,691

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	692,933	(0)	(692,933)	—
投資有価証券	522,029,545	(0)	(522,029,545)	—
小 計	522,722,478	(0)	(522,722,478)	—
特定資産				
退職給付引当資産	58,396,213	(0)	(0)	(58,396,213)
誘致助成金積立資産	5,000,000	(0)	(5,000,000)	—
開催準備資金貸付資産	10,000,000	(0)	(10,000,000)	—
小 計	73,396,213	(0)	(15,000,000)	(58,396,213)
合 計	596,118,691	(0)	(537,722,478)	(58,396,213)

5. 担保に供している資産

なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	11,986,323	5,784,318	6,202,005
什器備品	2,536,455	2,259,166	277,289
ソフトウェア	108,000	66,600	41,400
合 計	14,630,778	8,110,084	6,520,694

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
337回 利付国庫債券(10年)	59,956,495	60,546,000	589,505
154回 利付国庫債券(20年)	180,807,290	199,170,000	18,362,710
11回 利付国庫債券(30年)	181,265,760	210,683,200	29,417,440
1-1 静岡市公債	100,000,000	98,820,000	-1,180,000
合 計	522,029,545	569,219,200	47,189,655

8. 金融商品に対する取り組み方針

公益目的事業の財源の一定部分を運用益によって賄うため、債券により資金運用する。なお、デリバティブ取引は行わない方針である。

(1) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は債券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

(2) 金融商品のリスクに係る管理体制

①資金運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資金運用規程に基づき行う。

②リスクの管理

債券については、発行体の状況及び時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
運営費補助金	静岡市	0	108,778,000	108,778,000	0	一般正味財産
観光案内所運営事業費補助金	静岡市	0	24,082,000	24,082,000	0	一般正味財産
観光宣伝事業補助金	静岡市	0	10,794,000	10,794,000	0	一般正味財産
令和3年度訪日外国人旅行者周遊促進事業補助金	観光庁	0	4,529,000	4,529,000	0	一般正味財産
令和3年度観光振興事業補助金(DMO体制整備事業)	観光庁	0	48,000	48,000	0	一般正味財産
助成金						
地域の観光の磨き上げを通じた域内連携推進に向けた実証事業	観光庁	0	10,500,000	10,500,000	0	一般正味財産
負担金						
コンベンション・シティ推進事業負担金	静岡市	0	8,316,000	8,316,000	0	一般正味財産
コンベンション・シティ推進事業負担金	焼津市	0	500,000	500,000	0	一般正味財産
コンベンション・シティ推進事業負担金	藤枝市	0	450,000	450,000	0	一般正味財産
コンベンション・シティ推進事業負担金	島田市	0	250,000	250,000	0	一般正味財産
コンベンション・シティ推進事業負担金	静岡商工会議所	0	500,000	500,000	0	一般正味財産
DMO推進事業負担金	静岡市他4市2町	0	106,000,000	94,217,269	11,782,731	一般正味財産
合 計		0	274,747,000	262,964,269	11,782,731	

10. 関係当事者との取引の内容

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし